

令和元年度 女性医師支援センター 女性医師バンクの取組について

日本医師会女性医師支援センター
センター長 今村 聡



女性医師支援センター事業概要

1.女性医師バンク事業（女性医師の就業斡旋事業）

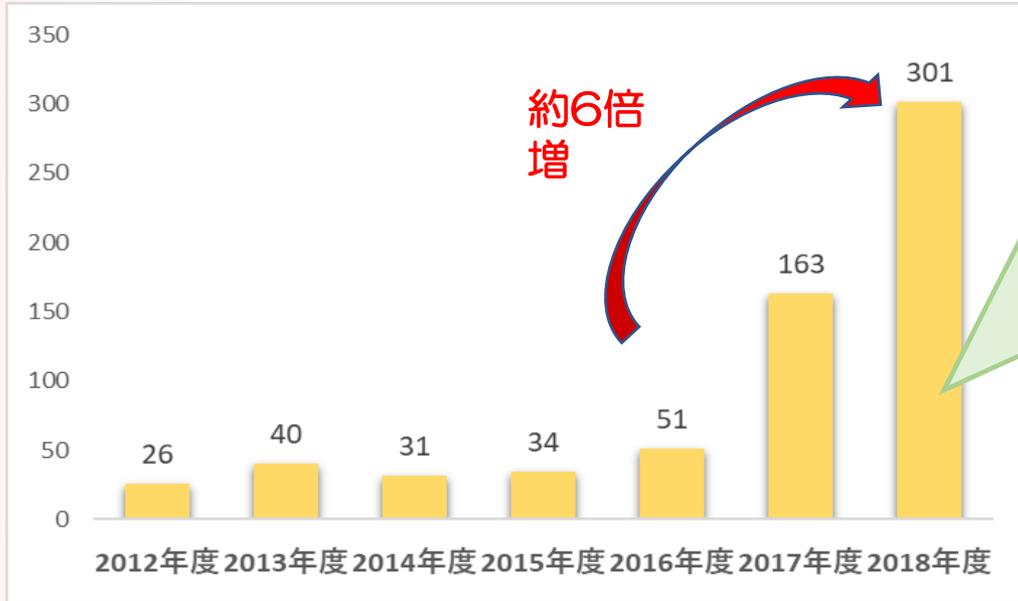
- (1) 就業継続支援
- (2) 復職再研修支援

2.女性医師支援の啓発推進事業

- (1) 女性医師支援センター事業ブロック別会議
- (2) 女性医師支援担当者連絡会（全国会議）
- (3) 医学生、研修医等をサポートするための会
- (4) 地域における女性医師支援懇談会
- (5) 女性医師の勤務環境の整備に関する病院長、病院開設者・管理者等への講習会
- (6) 医師会主催の講習会等への託児サービス併設促進と費用補助
- (7) 女性医師支援シンポジウムの開催（お伊ネ賞事業）
- (8) 厚生労働省「医師の働き方改革推進に関する検討会」
厚生労働省「医師の働き方改革を進めるためのタスク・シフト/シェアの推進に関する検討会」への対応と情報共有

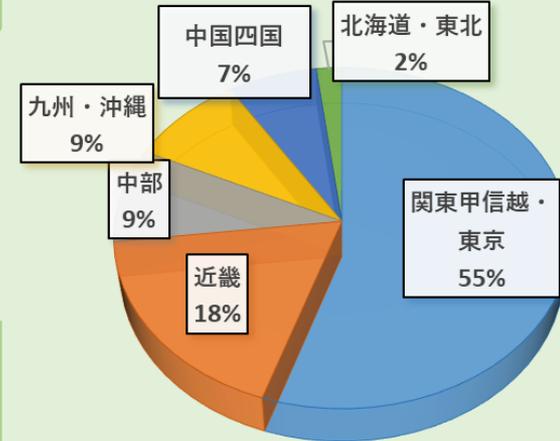
1.2018年度の運用実績報告～求職登録者状況～

＊新規求職本登録者の推移＊
(2012年度～2018年度)



年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度
本登録数	26	40	31	34	51	163	301

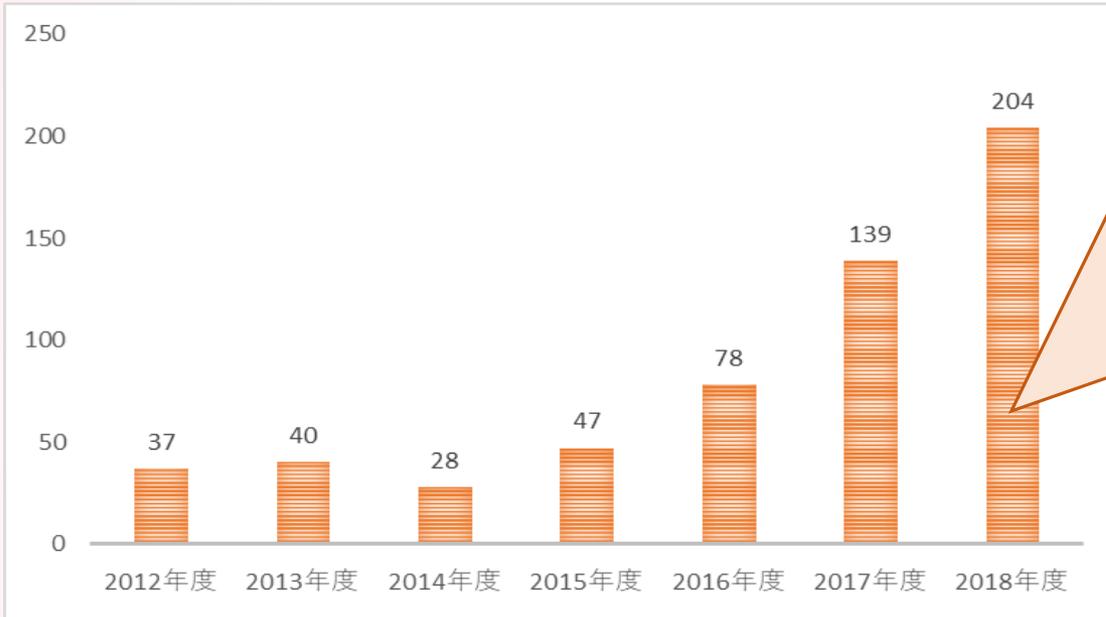
2018年度新規求職登録者
ブロック別の内訳



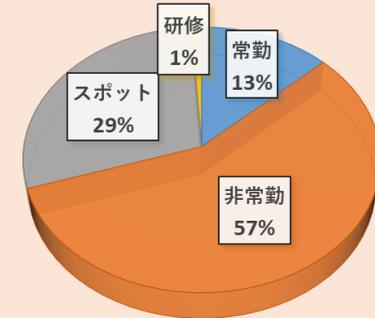
ブロック	人数
関東甲信越・東京	166
近畿	54
中部	27
九州・沖縄	27
中国四国	21
北海道・東北	6
計	301

1.2018年度の運用実績報告～就業成立状況～

* 就業成立件数の推移 *
(2012年度～2018年度)



2018年度 就業成立者
勤務形態の内訳



2018年度 都道府県別
就業成立状況

都道府県	成立件数
東京都	121
大阪府	17
神奈川県	9
福岡県	9
兵庫県	9
埼玉県	8
千葉県	4
栃木県	4
鹿児島県	3
静岡県	3
愛知県	2
愛媛県	2
長野県	2
徳島県	2
岡山県	1
岐阜県	1
宮城県	1
京都府	1
熊本県	1
山口県	1
大分県	1
長崎県	1
奈良県	1

年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度
成立件数	37	40	28	47	78	139	204

2. 都道府県医師会との連携

ドクターバンク・女性医師支援担当役員連絡協議会（2019年1月18日開催）

▼事前アンケート「H30年度ドクターバンク事業に関するアンケート」を実施

■都道府県医師会からのご意見ご要望

- ドクターバンクを医師会で開設している都道府県においても、上手く機能していない状況がある。
- ドクターバンクの必要性を感じているが、運営手法、費用の問題で開設できない都道府県が多数ある。
- 県外への転出、県内への転入など県単独で行うよりも全国で情報を共有したほうがより効率的である。
- 男性医師やシニア医師についても、全国レベルでの展開をお願いしたい。



地域ごとのニーズ把握による需給バランスを考慮した紹介体制の構築

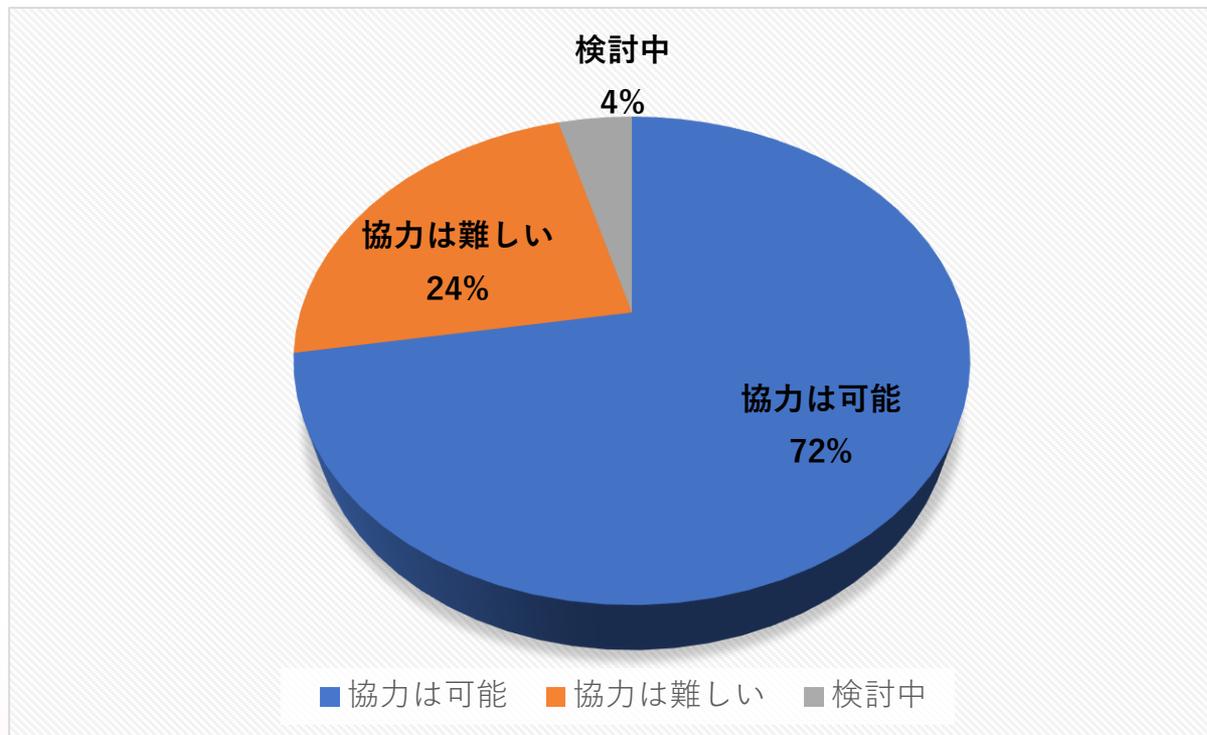
全国規模で連携が図れるような仕組み作りが大切。

各都道府県医師会にドクターバンク事業へご協力をいただける職員担当者をおいていただき、地域と協力した紹介体制、フォロー体制を構築を目指す。

2. 都道府県医師会との連携

「ドクターバンク・女性医師支援担当役員連絡協議会」開催後、各都道府県医師会に日本医師会女性医師バンクとの連携・協力に関するアンケートを実施。

➡ 約7割の都道府県医師会より協力が可能との回答あり。



令和元年7月時点

2. 都道府県医師会との連携

<連携事例紹介>

連携事例① 都道府県医師会から女性医師バンクへ求職者のご紹介

- ◎茨城県医師会 茨城県医師会にご相談があった女性医師を女性医師バンクへ登録。
⇒就業先を2箇所紹介。

連携事例② 女性医師バンクから都道府県医師会へ就業先の相談

- ◎埼玉県医師会 埼玉県内で就業先を希望されている求職者について埼玉県医師会にご相談。求職者の希望条件に合う施設をご紹介いただき、施設との面談が決定。
- ◎北海道医師会 息子さんにご自身のクリニックを譲り、今後は北海道などの医師不足の地域で働きたいという求職者からの相談を受け、北海道医師会にご相談。北海道医師会が行政とも連携し就業先決定。来年4月より就業予定。
(※北海道医師会では、より求職者の希望に沿った就職先を紹介できるように、行政や道内にある他のバンクと連携して支援を進めている)

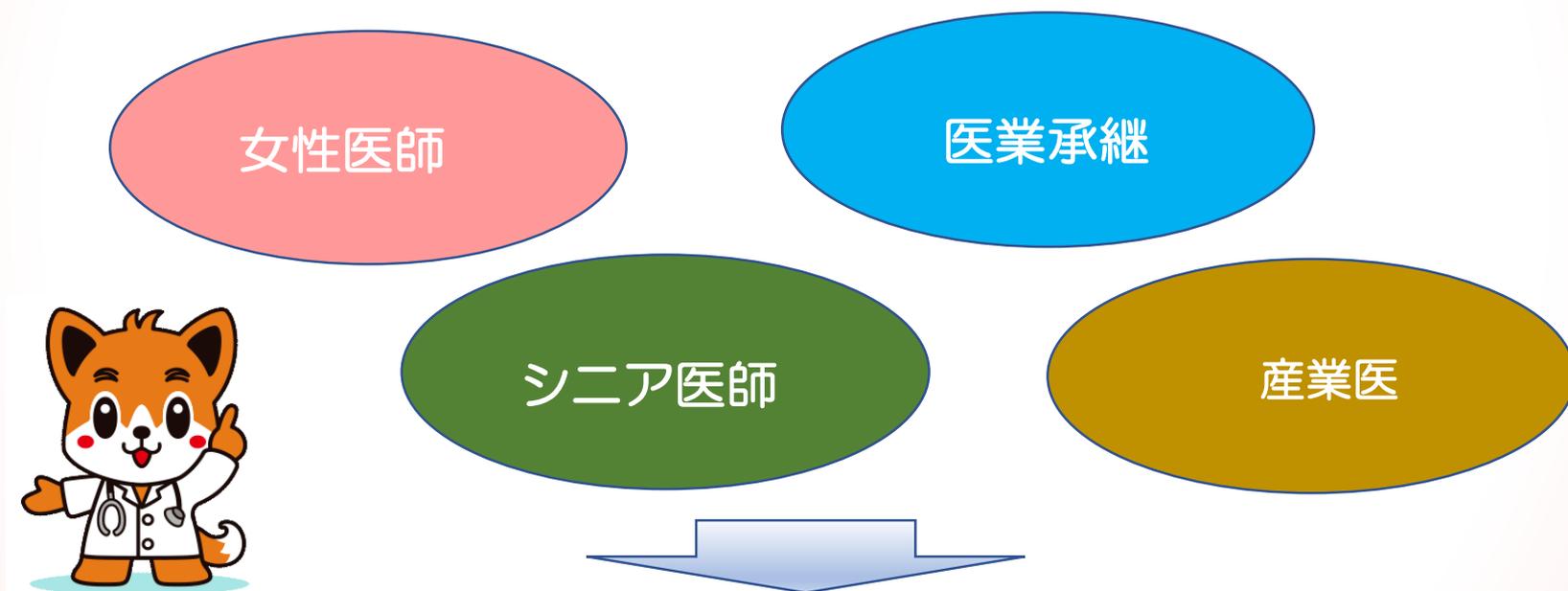
連携事例③ 新規ドクターバンク事業の立上げ

- ◎秋田県医師会 シニア世代ドクターのキャリア支援事業の立上げを検討中。女性医師バンクのノウハウを提供。12月にドクターバンク事業の運営開始。

3. 今後の女性医師バンク事業の展開について

【今後の課題と展開】

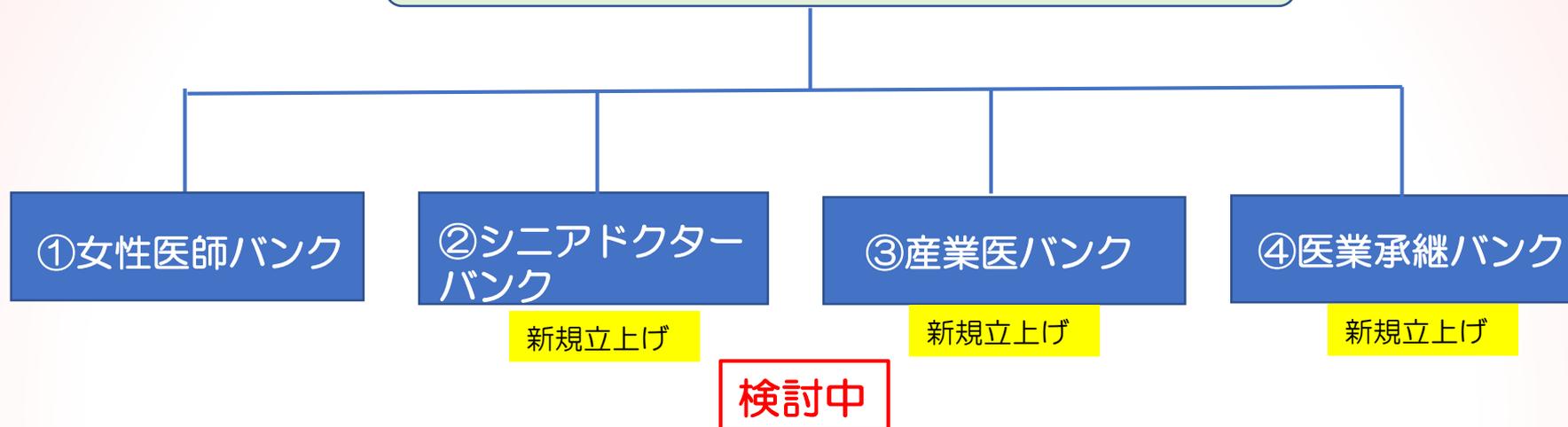
1. 日本医師会女性医師バンクと各関係団との更なる連携体制の構築
2. マッチングのノウハウのさらなる向上
3. シニア医師や医業承継、産業医等への斡旋事業展開



女性医師のみではなく、医師全体の就業斡旋事業へ展開が求められている。

3. 今後の女性医師バンク事業の展開について

日本医師会ドクターバンク事業

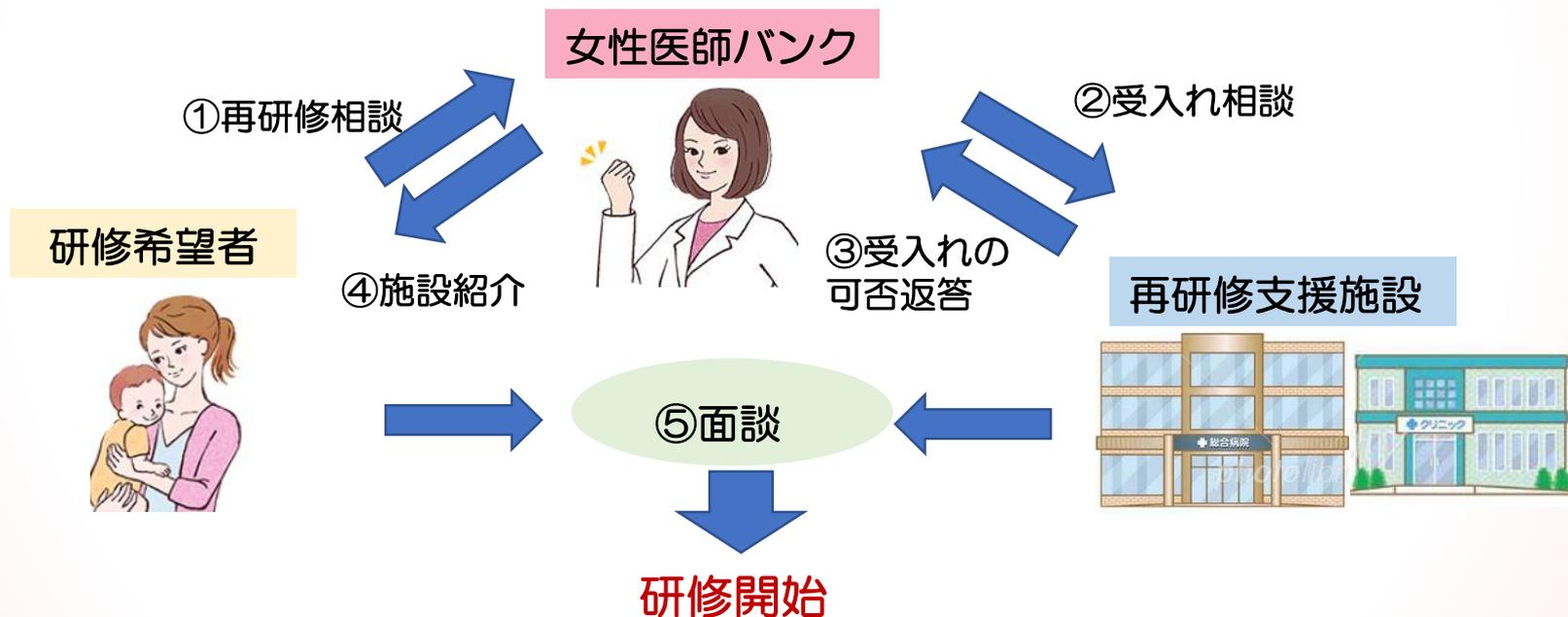


対象		概要
①女性医師	主に女性医師	女性医師の就業・復職（再研修）支援
②シニアドクター	55歳以上の男女医師	シニア世代の医師の就業先紹介 定年後の就業先紹介
③産業医	男女医師	産業医を必要とする企業や医療機関とのマッチング
④医業承継	男女医師	施設を譲りたい院長と開業希望の医師とのマッチング

4. 復職・再研修支援の充実について

◆女性医師バンク「再研修支援施設」登録について

女性医師バンクでは、再研修の受入れをおこなっていただける医療施設を探しています。「再研修支援施設」にご登録いただきました際には、下記図のように、研修希望者の登録があった際、ご相談のご連絡をさせていただき、受け入れが可能かをお伺いさせていただきます。



- ※再研修期間や研修内容については、研修希望者のスキルや離職期間等により異なりますので随時ご相談となります。
- ※研修期間は基本無給となります。
- ※再研修終了後は引き続きご勤務いただくことも、女性医師バンクで別途就業先をご紹介することも可能です。

5. 女性医師バンク12年のあゆみ

女性医師バンクは、平成19年1月に開設して以来、今年で13年目を迎えます。この12年間で女性医師バンクの就業成立数は1000名を超え、また現在、全国における女性医師バンクの求職登録者数は、1300名を超えるまでとなりました。これまで女性医師バンクが行った様々な就業・復職支援の事例や都道府県医師会、行政との連携事例などを1冊の冊子にまとめました。

<内容>

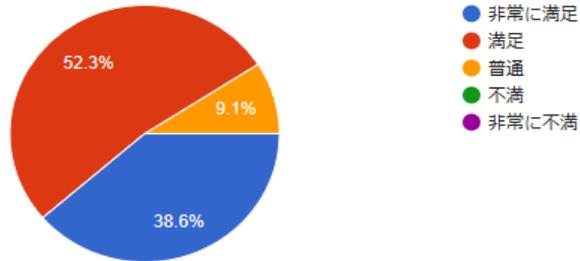
- 女性医師バンクの歴史
- 元コーディネーターの座談会
- 女性医師バンクでサポートした事例紹介
- 日本医師会・都道府県医師会・行政の連携事例
- 厚労省医政局課長と日本医師会常任理事の対談

女性医師支援センターHPでもご覧いただけます
女性医師支援センターHP > 各種資料 > その他
<https://www.med.or.jp/joseiishi/shiryo/>

本日お配りしております。
是非、ご覧ください。

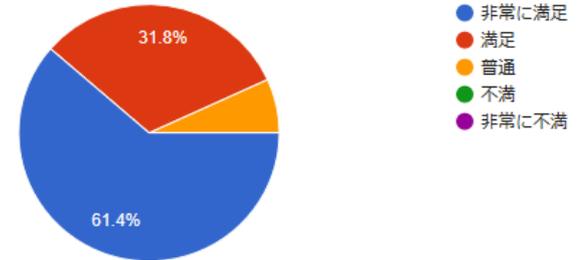


1. 女性医師バンクを利用されていかがでしたでしょうか。



約91%が非常に満足、満足と回答。

2. コーディネーターの対応はいかがでしたでしょうか。



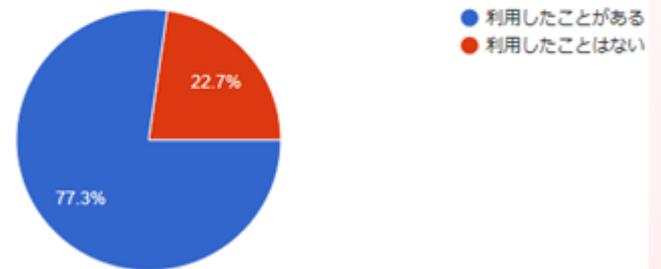
約93%がコーディネートに非常に満足、満足と回答。

3. 今後、また求人がある場合は女性医師バンクを利用されたいと思いますか？



リピート利用したい医療機関率は100%

4. 民間の斡旋会社を利用されたことはありますか？



約77%が民間の斡旋会社の利用経験あり。

5. 民間の斡旋会社と比べ女性医師バンクはいかがでしたでしょうか？

- 民間との遜色なくむしろ手数料がないので利用しやすい
- 民間会社担当者の場合、押しつけが感じられた。
- メリットとして、費用不要であること。
- 女性医師バンクから医師を紹介いただくまでの対応が民間よりも良かったです。勤務された医師も患者さんへの対応が良かったです。
- 医師（産婦人科）の給料の高騰と共に民間の紹介会社手数料の額も増加しており、医師体制の維持と比例する形で病院経営への負担も大きくなっているため、女性医師バンクを通じての医師採用に一層期待しております。
- 質が良いのは先に述べましたが、紹介手数料の負担がないのが大きいです。ご紹介から面談まで、他と比べるとスムーズでした。
- 紹介される医師が真面目な方が多い印象
- 応募者の履歴書を拝見できる点が大きく異なり、信頼できました。
- 民間のあっせん会社は何度か利用したことがありますが、実際にあってみたところ、事前の話と違うことがあって、無責任な印象があります。女性医師バンクの担当者の方が非常に親切でした。手数料が掛からなくて助かります。紹介人数がもう少し多いとよいと思います。もっと宣伝してもよいのではないのでしょうか？
- 民間の紹介会社に比べて信頼性が格段に高く素晴らしいと思います

6. 女性医師バンク事業に今後期待されることがございましたらご記入ください。こういう時に利用出来たらさらに良いなどのご意見もお願いします。

- 男性医師のご紹介もいただければ幸いです。（意見多数）
- 求職している医師の情報が、もう少し突っ込んだ内容まで提示して下さるとありがたいです。
- 臨時（スポット）募集の充実
- 急な依頼に対応できる体制があれば助かります。
- 女性医師のみならず、男性医師も是非斡旋してほしいですね。医師会が間に入ると、こちらも安心ができます。
- 求人されている医師の年齢層も知りたいです。
- 登録女医さんのプロフィールがネット上見られたら、よりスムーズにいきます。
- 女性に特化した活動なのでその事を活かし、もっと積極的に活動してほしい。
- 登録の先生を増やして下さい。
- さらに女性医師への認知が広がれば、産休、育休明けなどの先生もキャリアをあきらめずに復帰できるようになりとても良い事業だと思います。

ご清聴、ありがとうございました

